

小学生のコース選び

小学生の学びには、目標の進路に合わせた3つのコース（**誉田進学塾小学部・誉田進学塾^{ism}小学部・誉田進学塾^{sirius}**）があります。

「難関私立中学受験」「公立中高一貫校受験」「難関高校受験」——どんな進路を考えているかによって、最適な学び方は変わります。各コースにはそれぞれの特徴がありますので、ご家庭の方針とお子さまの目標に合わせてお選びください。

どのコースが合っているか迷われた際は、ぜひお気軽にご相談ください。お子さまにとって最も良い学びの形を、一緒に考えてまいります。

ケースA

中学受験をせず、学区の公立中学校から難関高校を目指す

誉田進学塾小学部・誉田進学塾 ism 小学部がおすすめです。誉田進学塾小学部・誉田進学塾 ism 小学部は、長年にわたり難関高校を目指す子どもたちを数多く送り出してきた、実績と信頼のある塾です。基礎からスタートし、最終的に「自ら考え、課題を解決する力」を育むことを重視しています。一つひとつの問題に向き合いながら、自分で考え、試行錯誤する過程を大切にしています。実力ある講師陣が、緻密に設計されたカリキュラムのもとで授業を行い、中学進学後に大きく伸びる学力の土台を築きます。さらに、授業は「対話・参加型」スタイル。一方的に教えるのではなく、生徒同士や講師との対話を通して理解を深め、自分の力で答えを導き出します。こうした積み重ねが、未知の問題にも柔軟に立ち向かえる「本質的な学力」につながります。同じ目標をもつ仲間と切磋琢磨しながら、お子さまの“考える力”を育てていきます。

P.5「誉田進学塾/誉田進学塾 ism 《小学部》」

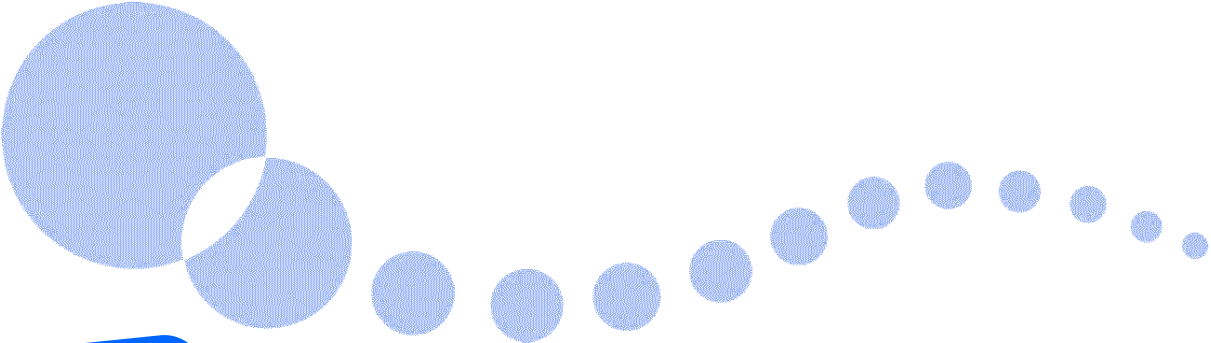
ケースB

公立中高一貫校を目指す（私立中学校は受験しない）

千葉中・東葛飾中・稲毛国際中といった公立中高一貫校を目指す方には、**誉田進学塾小学部（鎌取教室・土気教室）**がおすすめです。私立中学校の入試とは出題形式も求められる力も異なります。そのため、難関私立中受験を目指す「誉田進学塾 **sirius**」とは、学習内容も目的も異なります。6年生になると、公立中高一貫校の適性検査に特化した『県立中対策特別講座 TOP（トップ）』『市立稲毛国際中対策特別講座 iTOP（アイトップ）』をオプションとして受講できます。週2日の通常授業に加え、週1日の特別講座で、適性検査に必要な「思考力・表現力・記述力」をしっかりと養います。もちろん、公立中高一貫校は定員が少なく超高倍率の選抜となるため合格は容易ではありませんが、進学できなかった場合でも、さらに3年間じっくりと学習を積み重ね、ふたたび最難関高校を目指す学力を養うノウハウがあります。“本質的な学力”の育成を目指す誉田進学塾小学部（鎌取教室・土気教室）で、お子さまの未来につながる確かな土台を築いていきます。

P.5「誉田進学塾/誉田進学塾 ism 《小学部》」

P.7「小学部のカリキュラムについて」



ケースC

難関私立中学校を目指す（千葉中・東葛飾中など公立中高一貫校は受検しない）

公立中高一貫校(千葉中・東葛飾中など)は受検せず、中堅より上の難関私立中学校を目指す方には**誉田進学塾 sirius**がおすすめです。難関私立中学を目指すためには、少なくとも2～3年間の計画的な準備が必要です。これは、入試で求められる学力を段階的に積み上げる必要があるためです。誉田進学塾 **sirius** は、誉田進学塾小学部・**ism** 小学部とは学習量も目標も異なります。小学部が週2日（計3時間）の授業なのに対し、**sirius** では4年生が週3日（約10時間）、5・6年生が週4日（約15時間）の学習を行います。学習時間をしっかり確保する必要があるため、他の習い事との両立は簡単ではありません。しかし、難関私立中学を目指すご家庭では、これくらいの学習スタイルが一般的です。誉田進学塾 **sirius** は、詰め込みやスパルタではなく、生徒が自ら考え、発言する“参加型の授業”を行っています。課題解決力を養い、本質的な学力を身につけながら、難関私立中学合格を目指すなら、誉田進学塾 **sirius** が最適です。

P.15「誉田進学塾 **sirius**」

ケースD

難関私立中学校と公立中高一貫校（千葉中・東葛飾中など）の両方を目指す

難関私立中学校と公立中高一貫校（千葉中・東葛飾中など）の両方を目指す方には、**誉田進学塾 sirius**がおすすめです。中堅レベルより上の難関私立中学が志望校に含まれる場合は、**sirius**での学習が必要です。6年生では公立中高一貫校対策の『県立中対策特別講座 TOP（トップ）』を受講します。私立中の入試問題と県立中の適性検査は、出題形式も求められる力も大きく異なります。県立中では思考力・表現力・記述力が重視されるため、両方の対策を並行するのは容易ではありません。**sirius**では、お子さまの学習状況や得意分野に合わせた最適な学習プランを提案します。「本質的な学力の養成」を重視した**sirius**のカリキュラムに、県立中で求められる思考力・表現力の育成を行うTOPを組み合わせます。その結果、千葉中開校以来、毎年、難関私立中と県立千葉中の両方に合格する生徒を輩出しています。

P.15「誉田進学塾 **sirius**」